

# 石巻地域センター地域支援課活動報告

石巻地域センター（以下、当課）の2023年度の東日本大震災による被災地域での活動は、石巻保健所管内の石巻市、東松島市、女川町であった。

## 【地域住民支援事業】

### 1. 個別支援

2012年4月の開所以降、当課では自治体の災害公営住宅健康調査への協力を中心とし、他機関から紹介された方、直接体調不良を訴える方や心の悩みをかかえる方への支援をしてきたが、健康調査の終了により、相談件数は減少した。

みやぎ心のケアセンター（以下、当センター）活動終了を踏まえ、自治体への保健活動への移行を考慮し、住民から直接相談があった場合は、保健所や市町などと連携して支援を行った。また、関係機関からの同行訪問などの依頼に可能な限り応じるよう努めた。

#### （1）石巻市

2023年度は、石巻市保健福祉部健康推進課（以下、健康推進課）保健師から相談を受けて同行訪問、牡鹿総合支所市民福祉課から協力依頼があり、アルコール依存症ケースの支援方法や今後の方向性について検討を行い、助言などを行った。

#### （2）東松島市

2023年度は、東松島市保健福祉部健康推進課（以下、健康推進課）から個別支援の依頼はなかった。

#### （3）女川町

2023年度は、女川町健康福祉課健康対策係（以下、健康対策係）からアルコール依存症の方などへの同行訪問依頼があり、随時対応した。

## 【支援者支援事業】

### 1. 支援者コンサルテーション事業（専門的立場からの助言など）

#### （1）石巻保健所

2023年6月、精神保健担当と措置入院解除者の支援、相談対応困難事例、保健所支援への要望などについて、打合せを行った。

2023年9月、令和5年度管内精神保健福祉担当者会議が開催され、①令和5年度精神保健福祉事業の取り組みおよび課題について（保健所・各市町・当課からの報告）、②意見・情報交換（管内の精神保健活動について・「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」について）協議した。

保健所の依頼を受けて、措置入院解除者への訪問支援の同行を継続した。

#### （2）石巻市

##### ① 石巻市健康推進課精神保健グループと必要時打合せをした。

石巻市では傾聴ボランティアを育成し、現在は地区活動のバックアップをしている。コロナ禍では傾聴活動や研修会も制限されていたため、今年度はフォローアップ研修を実施することになり、講師として協力した。

近年、母子ケースは対応困難ケースが多く、石巻市による事例の分析をもとに精神保健分野の視点も含めた話し合いをもった。

母子保健グループからの依頼により、本庁地区の各種乳幼児健康診査に協力し、親と子どもの健康状態の確認、親の相談に対応し、カンファレンスでは子どもの特性やその対応、さまざまな背景をもつ親への支援を検討した。

また、地区担当保健師が関わっているケースの相談には、随時対応した。

- ② 石巻市子育て世代包括支援センター「いっしょ issyo」へびたでの子育て相談では直接親の相談を受けるとともに、相談支援スタッフと相談後の支援の方向性などを検討した。相談内容として多かったものは、子どもの心身の発達、子どもの特性やその対応、しつけ、きょうだいへの対応、子どもとのコミュニケーションだった。また、親が抱える問題（仕事と家庭の両立・DV・ワンオペ育児・子どもをもうけること・ステップファミリー・死産/流産後の次子の育児の困惑・親のトラウマが子どもに与える影響・地震によるフラッシュバックや体調不良など）が複雑に絡み合い、親のストレスが子どもとの関係に影響しているという内容が多かった。
- ③ 新任期保健師研修会に事例検討会の助言者として参加した。

### (3) 東松島市

健康推進課との打合せを1回実施した。健康推進課から依頼を受け、適正飲酒量に関する普及啓発用チラシ、高齢者向け心の健康講話で使用される資料や配布用パンフレットについて、掲載内容などの検討および作成に協力をした。

### (4) 女川町

健康福祉課健康対策係と隔月で打合せを行い、精神保健福祉事業や個別ケースなどの共有を行った。また、健康福祉課福祉係から依頼を受け、町の若手職員と保健推進員を対象とした自殺対策等研修会の講師を担った。

## 2. 子どものこころのケアに関する支援者に対する支援（支援者へのコンサルテーションや研修など）

### (1) 子ども支援施設等訪問事業

2023年度は2回実施した。事業実施の際には、事前に担当保健師から子どもを取り巻く家族を含めた環境などの情報提供を受け、当日は子どもの行動観察後、スタッフカンファレンスをした。

カンファレンスでは施設側支援者、子どもや家族支援の地区担当保健師が参加し、子どもの問題行動の見立て、対応方法、親への支援方法など、意見交換をした。

事例により内容は異なるが、子どもの問題行動の理解と対応、愛着形成のリスク、感情の表出、支援者のメンタルヘルスなどが講話のテーマとなった。対応困難事例では支援者同士の意見が食い違くと、対立関係になることもある。カンファレンスではそれぞれの立場の支援者の労をねぎらい、立場の違いをどう支援に生かしていくかなど、子どもにとって望ましい支援の方向性を考える機会となった。

## 【普及啓発事業】

### 1. メンタルヘルス普及啓発促進事業

#### (1) 心のケア講座（健康講話）（女川町）

女川町が主催した住民対象「心のケア講座」の実施に協力した。講座は、精神科医の講話と聴き上手ボランティアによる手品、参加者全員での合唱が行われた。

表 女川町 心のケア講座

実施日	開催地	内 容	参加者
2023/12/15	女川町 運動公園住宅 6号棟集会所	講話「うつ病について 地域での心の支え合いについて」 医療法人 海邦会 鹿島記念病院 院長 木村 勤 氏 聴き上手ボランティア11名による手品	20名

## (2) 石巻昼例会（断酒会）

宮城県断酒会からの協力依頼をうけ、月1回の開催時に後方支援を行った。また石巻圏域の精神科病院、総合病院への断酒会活動の普及啓発のため、今後の連携と協力依頼に同行した。

## 2. メンタルヘルス情報の発信

保健所および二市一町からの情報提供依頼に対応した。

### 【まとめ・今後の展望と課題】

当課は、2021年3月策定の「心のケアセンター第2次運営計画」に基づき、2025年度の活動終了に向け活動を段階的に縮小しているため、活動量は年毎に減少している。

2023年9月の令和5年度管内精神保健福祉担当者会議で「みやぎ心のケアセンター石巻地域センタースケジュール表（案）」を示し、当課の今後の活動スケジュールを説明した。これまで保健所、自治体には個別に説明をしてきたこともあり、一定の理解を得たと考える。

石巻圏域では2021年度以降の地域精神保健福祉活動の方向性を保健所と共有し、その目標として「地域の支援者同士が力量を上げ、お互いに連携をしながら住民に支援を行う」ことを掲げ、市町支援を行ってきた。特に、市町支援では、依頼に応じた同行訪問の実施や事例検討、コンサルテーションを通じて保健師など支援者のスキル向上に資することを意識して支援を行い、関係機関からの依頼にできる限り応じるよう努めた。また、関係機関から対応困難事例への依頼に対応してきた。

活動終了までに残された時間も、これまで通り関係機関からの依頼にできる限り対応し、地域の支援者を後方的に支えることができたらと考えている。